

令和3年7月定例舞鶴市教育委員会会議録

開会日時 令和3年7月29日(木) 午後2時00分～午後2時35分

場 所 市役所別館 413 会議室

出席委員 奥水教育長 荻野委員 岸本委員 富川委員 内藤委員 西谷委員

欠席委員 なし

事務局職員

浜野教育振興部長	松岡教育総務課長
森下学校教育課長	鹿田教育総務課総務係長
岡本学校教育課指導担当課長	
瀬野学校教育課主幹	
飯田市民文化環境部地域づくり支援課長	

1 開 会

教育長 開会を宣告

2 令和3年6月定例教育委員会会議録 承認

教育長 会議録を会議に諮り、全員承認

3 諸報告

(1) 教育長報告

事務局から教育長の主な活動に係る報告事項を資料に基づき報告

(2) 各課報告

(教育総務課)

① 行事予定について

(学校教育課)

① 行事予定について

② 第45回舞鶴市小学生陸上競技大会、第71回中丹中学校総合体育大会の報告について

③ 教育支援センター「明日葉」・「いじめ相談室」の6月の通級・相談等の状況について

④ 令和3年度京都府学力診断テスト(小学校4年、中学校1年)舞鶴市児童生徒の状況について

(地域づくり支援課)

- ① 行事予定について
- ② 令和3年度公民館人権セミナーについて

(質問・意見)

(内藤委員)

京都府学力診断テストについて

小学校4年生では正答率が京都府の平均を上回っているが、中学1年生では下回っている。中学校へ行くと学力が伸びないことの原因があるのか。

(岡本学校教育課指導担当課長)

一言で原因というのは難しいが、傾向として、小学校4年生は1年から3年生までの基礎的な丁寧な反復学習により、学力の定着が見られる。しかしそこから学年が上がるにつれ、自分で資料などを読み解き、そこから考えをめぐらし、自分の考えをさらに活用することが求められてくるが、その弱さが問題点として見えてきている。

子ども達が自ら学ぶ姿勢を応援し、その力を伸ばしていけるよう、さらに学校は取り組んでいかなければならない。

(荻野委員)

京都府学力診断テストの質問調査について

舞鶴市の子ども達は、家庭での学習時間が比較的多いとのこと。学校は、子ども達が家庭で取り組む学習内容が、より学力向上に繋がるものとマッチングするようきめ細かな学指導を考えてもらいたい。

(岡本学校教育課指導担当課長)

一人一台タブレットも配備され、ドリルなどもその子の能力に合わせたものが活用されている。

今後は家庭学習においてもタブレットなどを活用しながら、同じものを同じように取り組むのではなく、一人一人の能力に応じたきめ細かなものとなるよう取り組んでいきたい。

4 その他

次回の定例教育委員会は、8月24日(火)午後2時から開催することを確認

5 閉会

教育長 閉会を宣告

署名

(教育長)

記録